

聖坂学園後援会

平成31(令和元)年度事業報告

役員会・定期総会

令和2年7月29日

皆様のご協力とご支援を感謝申し上げます。平成31年度(令和元)、社会福祉法人聖坂学園におきましては、世界を震撼させる新型コロナウイルスに対して、利用者、職員の感染拡大防止に懸命に取り組んでいるとのこと。障害福祉分野では、一部行事を中止はしたものの、各事業はほぼ計画通り運営されたとのこと。また、高齢者福祉と地域の福祉課題に取り組む神之木地域ケアプラザは、新たな地域の課題解決に向けた取り組みを、ほぼ事業計画に基づいて実施出来たとの報告をいただいています。また、本会の顧問を長年務めていただいた宮城まり子さんが今年3月21日亡くなられました設立当初からの支えに哀悼の意を表します。

何よりも利用者に寄り添いながら運営・経営できたとの報告を受けており、これも偏に後援会会員の皆様はじめ関係者のご支援の賜物と重ねて御礼申し上げます。さて後援会は、今年度も下記のように活動を行い、社会福祉法人聖坂学園の運営を支援しました。主な活動についてご報告致します。

1. 後援会の目的に即して後援会パンフレットを配布し、会員及び会費(寄付金)の納入を随時お願いしました。結果、以下のようになっています。

平成31(令和元)年度(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

会費納入者数 法人会員 18件, 個人会員 140件

(参考)平成30年度 法人会員 16件, 個人会員 151件。

2. 詳細は会計報告でいたしますが、社会福祉法人聖坂学園に 1,000,000円を寄付しました。
3. 後援会会報(法人会報と合併号)は、第30号(12月)を発行し、広報に務めました。
4. オリブ工房・ナザレ工房・シーダひのき工房・シーダ日野学園・オリーブ・フードファクトリーの各バザー・まつりに共催し各自協力しました。
5. オリブ工房・ナザレ工房・シーダひのき工房・シーダ日野学園・横浜市神之木地域ケアプラザオリーブ・フードファクトリーの各施設の行事にそれぞれ参加し親睦を深めました。
6. 令和元年7月24日(水)に役員会・定期総会を開催しました。